

請願・陳情の審査内容

陳情審査 産業経済常任委員会

【陳情四号（矢中地区SC施設用地についての陳情）】本件は地域商業の大きな課題を抱えているとの認識から、六月六日においては日程を三つに分け、第一日程は担当部課長五名の案内説明で現地視察を実施し、第二日程では担当部課長から今日までの経過説明を受け、さらには質疑応答を行い、第三日程では陳情者及び開発者から説明を受け、今日までの過程を含めた内容把握に努めました。六月二十八日実施の審査結果は継続審査となりました。

請願審査 総務常任委員会

【請願一号奥州市建設計画の拡大等についての請願】本請願の趣旨一の合併特例債の活用については、新市の財政計画をみながら、後年度負担の見通し、一般財源の状況や持ち込む基金の額など、総合的に検討して、市町村合併協議会において決定されたものであります。

本請願の趣旨二新市建設計画における普通建設事業の前期に前倒して執行については、財政上、今後変動は考えられるものの、現在

は平成二十二年度には約七〇％執行する計画にあります。

審査の結果、請願趣旨一の合併特例債の起債額上限までの活用については、合併協議会での決定事項であり、それを尊重すべきであること、国の三位一体改革における交付税などが不確定で、財政を取り巻く状況がよく見えない事等の判断から不採択であります。請願趣旨二については、その趣旨を理解し採択であります。よって請願第一号は一部採択すべきものとして委員長報告されましたが、六月二十九日の本会議で動議が出され、結果は、「できる限り特例債を活用して建設計画を進めるべき」の附帯意見を付け、全面採択する事で動議が可決されました。

請願審査 産業経済常任委員会

【請願二号準工業地域への大規模小売店舗新設届出に関する請願】本件については、陳情四号と趣旨は異なるものの審査経過については同様であり、継続審査となりました。

請願審査 総務常任委員会

【請願三号「奥州市民憲章」早期制定についての請願】市民憲章に

ついては、奥州市の発展と奥州市民の心をひとつにつなぐものとして、その制定は重要なものと認められるものです。市の花鳥木の決定も併せて早期に制定することへの願意を了とし、採択すべきものと決し、六月二十九日の本会議で可決されました。

請願審査 教育民生常任委員会

【請願四号教育基本法「改定」案に反対を求める請願】本件については、教育基本法の改定がなぜ今必要かという政府の説明も十分でなく、また、この問題に関しての国民的議論が十分に行われていない現時点での判断は時期尚早であるという事で継続審査となりました。

請願審査 議会運営委員会

【請願五号総合水沢病院の経営に関する調査特別委員会設置等についての請願】総合水沢病院の現状は、単年度の赤字が続き、累積赤字が三十三億円余りと非常に厳しい状況にあります。請願の趣旨は、この病院に関する調査特別委員会の設置を求めるものであります。所管の常任委員会があること、特別委員会設置の目的等明確な位置づけが必要とされる事から慎重に取り扱うべきものと判断し、継続審査となりました。

特別委員会報告

企業会計決算審査特別委員会

六月十六日本会議において設置。委員長佐藤建樹、副委員長高橋瑞男の各委員が選任されました。審査については、十分な審査の時間が取れないことから継続審査となりました。

競馬特別委員会

五月十一日第二回臨時議会において設置。委員長及川善男、副委員長佐藤邦夫の各委員が選任されました。今後の競馬の営業成績や現在検討されている競馬組合改革の見直し、まちなか場外馬券発売所設置など、情勢は厳しい状況下であり、今後構成団体である盛岡市の議会との意見交換を行うなど、さらに調査検討が必要であります。

北上川治水対策特別委員会

六月二日本会議において設置。委員長高橋瑞男、副委員長小野寺重の各委員が選任されました。市民生活にとって治水対策は緊急かつ重要な課題であります。最近、堤防建設予定地に埋蔵文化財の存在が明らかとなり、今後その調査の状況を見守る必要があります。